



HANNOVER MESSE 2015：産業の完全なネットワーク化の実現に向かって

メインテーマは「Integrated Industry – Join the Network!」

2015年4月13日（月）から17日（金）まで、ドイツ・ハノーバー国際見本市会場で、国際産業技術見本市 HANNOVER MESSE（ハノーバーメッセ）2015 が開催される。主催者であるドイツメッセ株式会社取締役副社長 Dr. Jochen Köckler（ヨッヘン・ケックラー）は、「デジタル化のトレンドは経済を席卷しており、世界の製造業の変革を強力にけん引している」と述べ、さらに、「工場やエネルギー・システムはデジタルにネットワーク化され、製品開発と発表のサイクルは短くなり、かつてない速さで新たなビジネスモデルが出現している。こうした中、協業に背を向けて自社内ですべてを賄おうとするメーカーは最終的に失敗することになるだろう。製品を最も速く市場に送り出し、競合企業をリードするメーカーは、製造プロセスのあらゆるステークホルダーと緊密なネットワークを形成できる企業だ。HANNOVER MESSE 2015 のメインテーマ『Integrated Industry – Join the Network!（ネットワーク構築を目指す産業統合）』は、こうしたトレンドを反映しており、そのさらなる加速に貢献するものだ」と語った。

「Integrated Industry – Join the Network!」というテーマには、第四次産業革命の主な課題が、ネットワークにおける協業を通じてのみ克服できるというメッセージが込められている。こうした課題としては、マシン間コミュニケーションの世界標準の実現、データ・セキュリティの維持、新たなビジネスモデルの発見などがあげられる。Köckler は「製造分野の企業と IT 企業のどちらが舵を取るべきかが問題ではない。重要なのは協業だ。協業によってのみ、企業は第四次産業革命が提示する機会を最大限に活用することができる。そのためには、機械工学、電気工学、IT の各分野間の強力なネットワークが必要だ。サプライヤー、メーカー、顧客企業が、最適な製品やソリューションの実現という共通の目標を持ち、コミュニケーションや協業のネットワーク形成のために協力すれば、産業の全セクターが大きな技術革新の力をもたらし得る。こうした技術革新の力が HANNOVER MESSE 2015 で紹介される」と述べた。



2015年4月に開催される HANNOVER MESSE 2015 では、ネットワーク化によって生じる技術的進歩の現実が形あるものとして提示される。デジタルにネットワーク化された製造工場、考え尽くされた新しい製造工程、実際に動作する次世代産業用ロボットなどが、来場者の目の前に現れる。例えば、センサー・システムを備えた協業ロボットは非常に高度で、防御柵を必要とせずに人間のすぐそばで作業することができる。また、IT ベースの自動化ソリューションは、工場内のすべての組織的なプロセスに抜本的な変化をもたらす。Köckler は「ハノーバー国際見本市会場の展示ホールは、最も先進的で利用可能な生産技術の発祥の地になるだろう。工場の競争力を高める方法を探しているのであれば、必ずハノーバーで見つけられるはずだ」と語った。

HANNOVER MESSE 2015 では、3D プリンターとしてよく知られている Additive Manufacturing（付加製造）システムが、個々のニーズに応じた製品を作り出す様子を目の当たりにすることができるだろう。Köckler は「3D プリントは第四次産業革命の重要な要素であり、新たなビジネスモデルや企業間協業の多くの可能性を拓くものだ」と述べ、将来的に部品メーカーから発注元のメーカーへの完成部品の販売が不要になる可能性を指摘した。代わりに、部品メーカーは 3D プリントのデータセットをダウンロードできるようにし、必要な原料のカートリッジだけを発注元のメーカーに供給することになるのかもしれない。そうすれば、発注元のメーカーは自社工場での部品の 3D プリントが可能になる。

HANNOVER MESSE 2015 には、SAP やダッソー・システムズなど、長年の出展実績を持つ企業のほか、マイクロソフトなどの新規出展企業も登場する。Köckler はその理由を以下のように説明した。「スマート・ファクトリーでは機械工学と情報技術が一体化している。IT 企業は産業統合ネットワークの中核を担っていることから、製造分野の顧客企業との対話のために HANNOVER MESSE を活用する。マイクロソフトなどの国際的な大手 IT 企業の出展は、HANNOVER MESSE 2015 のメインテーマである『Integrated Industry – Join the Network!』が IT 業界から強い賛同を得ていることを示すものだ。」



Deutsche Messe

HANNOVER MESSE 2015

国際産業技術見本市

会期：2014年4月13日～17日

会場：ドイツ・ハノーバー国際見本市会場



世界の最新イノベーションが集結する HANNOVER MESSE

世界最大規模の国際産業技術見本市 HANNOVER MESSE は、毎年、ドイツ・ハノーバーで開催されている。次回の HANNOVER MESSE は、2015年4月13日から17日まで、インドを公式パートナーカントリーに迎えて実施され、Industrial Automation、Motion, Drive & Automation (MDA)、Energy、Wind、MobilTec、Digital Factory、ComVac（圧縮空気・真空技術）、Industrial Supply、Surface（表面処理技術）、Research&Technology（研究技術）の10の専門分野で構成される。特に、Industrial Automation と IT、動力伝達と制御、エネルギーと環境技術、産業用部品、生産技術とサービス、研究開発が重点分野となる。詳細はウェブサイトをご覧ください。www.hannovermesse.de/home

ドイツメッセ株式会社

ドイツ・ハノーバーを本拠地とするドイツメッセ株式会社は、世界10大見本市企業の一社であり、世界最大の国際見本市会場を運営している。2013年には3億1,200万ユーロ（約430億円）の売上高を計上した。同年には世界各地で119の見本市と会議を企画、開催し、その出展社数は計4万1,000社、来場者数は計400万人にのびた。CeBIT（IT通信）、HANNOVER MESSE（産業技術）、CeMAT（イントラロジスティクス）、DOMOTEX（フロアカバリング）、LIGNA（木材加工・林業）などの、世界をリードする各種産業見本市を運営。従業員数は1,000名を超え、100か国以上で計66の代表事務所、子会社、支店を展開している。

上記各見本市に関する詳細はハノーバーフェアーズジャパン株式会社へお気軽にお問い合わせ下さい：

ハノーバーフェアーズジャパン株式会社

〒102-0074 東京都千代田区九段南 2-5-1 TobunshaBLDG. 1階

Tel: (03) 5215-7121 Fax: (03) 5215-7122 <http://www.hannovermesse.co.jp/>